

# 学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

## 検査方法

- ・学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

## 検査結果

### <小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年8月26日～8月29日 (4日分)	2.30	8月29日	不検出 (<0.53)	不検出 (<0.63)

#### 小学校A1 献立名

8月26日	市産小麦食パン 牛乳	野菜スープ、ささみカツ、マカロニナポリタン
8月27日	ごはん 牛乳	ポークカレー、えび入りパオズ、お豆のサラダ
8月28日	ごはん 牛乳	蛋花湯(タンホワンタン)、とり照焼き、華風ひたし
8月29日	ごはん 牛乳	豚汁、さば昆布しょうゆ焼き、野菜のおかかあえ

### <中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年8月25日～8月29日 (5日分)	3.30	8月29日	不検出 (<0.56)	不検出 (<0.52)

#### 中学校A 献立名

8月25日	ごはん 牛乳	みそワタンスープ、チキンカツソースかけ、拌三糸(パンサンソー)
8月26日	ごはん 牛乳	なすのみそ汁、いかフリッター、五目煮
8月27日	ごはん 牛乳	かきたま汁、さばごまみりん焼き、切干大根の煮物
8月28日	ごはん 牛乳	夏野菜のカレー、ショウロンポウ、お豆のサラダ
8月29日	ごはん 牛乳	すまし汁、いわし梅煮、豚肉と野菜のみそ炒め

- 1 検査結果の( )内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。  
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50